

平成27事業年度

決算報告書

自：平成27年4月 1日

至：平成28年3月31日

国立大学法人宮城教育大学

平成27年度 決算報告書

国立大学法人 宮城教育大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	2,793	2,833	40	(注1)
施設整備費補助金	311	274	△ 37	(注2)
うち27年度施設整備費補助金	138	101	△ 37	
うち補正予算による追加	173	173	—	
補助金等収入	90	90	0	(注3)
国立学校財務・経営センター施設費交付金	22	22	—	
自己収入	950	975	25	
授業料、入学料及び検定料収入	917	935	18	(注4)
雑収入	33	40	7	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	86	135	49	(注6)
目的積立金取崩	14	105	91	(注7)
計	4,266	4,434	168	
支出				
業務費	3,757	3,820	63	
教育研究経費	3,757	3,820	63	(注8)
施設整備費	333	296	△ 37	(注9)
うち耐震対策事業	311	274	△ 37	
うち営繕事業	22	22	—	
補助金等	90	84	△ 6	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	86	101	15	(注11)
計	4,266	4,301	35	
収入－支出	—	133	133	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、特別経費、特殊要因経費において、本年度が中期計画最終年度にあたるため措置額と繰越額を全額収益化していることから、40百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、青葉山屋内運動場及び上杉屋内運動場の耐震改修に係る支出が入札時に当初予定より少額となったため、交付額が37百万円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、当初予定になかった免許状更新講習障害者支援事業が採択されたことにより、予算額に比して決算額が0百万円多額となっております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として平成28年度授業料の前納額が増加したこと、及び授業料納入者数の増加に伴い、予算額に比して決算額が18百万円多額となっております。
- (注5) 雑収入については、主として、損害保険金収入、清涼飲料水自動販売機の販売手数料等により、予算額に比して決算額が7百万円多額となっております。
- (注6) 当初予定になかった受託事業の獲得に努めたこと、寄附金前年度繰越分からの支出相当額を収入決算額に含めたことにより、予算額に比して49百万円決算額が多額となっております。
- (注7) 目的積立金取崩については、PCB廃棄物処理を行ったことにより、予算額に比して決算額が91百万円多額となっております。
- (注8) (注7)に示した理由、及び、退職金執行額の減額等により、予算額に比して決算額が64百万円多額となっております。
- (注9) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が37百万円少額となっております。
- (注10) 大学改革推進等補助金において執行残額が発生したため、予算額に比して決算額が6百万円少額となっております。
- (注11) (注6)に示した理由、及び、寄附金の今年度執行額の減額等により、予算額に比して決算額が15百万円多額となっております。